

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん：救急外来で挿管処置を受けた方

- 1. 研究の題名 『 気管挿管における口腔内吸引実施が無呼吸時間、低酸素血症に与える影響 』**
＜研究期間＞ 令和7（2025）年4月1日 ～ 令和8（2026）年10月31日
- 2. 利用目的 及び 利用方法**
＜利用目的＞ 気管挿管処置は救命のための重要な処置ですが、処置中に口腔内の貯留物を吸引器で除去することがあります。吸引器による除去により手技は円滑に行うことができるようになりますが、吸引の実施により処置の時間や合併症に影響をどれほど与えるかはわかっていません。本研究では、処置中の吸痰の実施が身体に与える影響を調べることが目的です。
＜利用方法＞ 利用 ・ 提供
- 3. 以下の期間に上記（◎対象となる患者さん）を満たした方が対象です**
＜対象期間＞ 令和7（2025）年4月1日 ～ 令和8（2026）年3月31日
- 4. 本研究で利用する試料・情報について**
本研究では、診療記録から必要な情報を取得します。
- 5. 利用する者の範囲**
取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。
研究責任者： 吉岡 大輔
研究分担者： 香月 洋紀、山田 哲久
- 6. 情報の管理の責任者について**
この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。
＜診療科名または部署名＞ 救急科
＜研究代表者名＞ 吉岡 大輔
- 7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ**
この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。
＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800（代表）
＜担当者＞ 吉岡 大輔